

記入要領（令和8年分給与所得者の扶養控除等申告書）

※ 令和8年分の扶養控除等申告書においては、記載事項が「控除対象扶養親族」から「源泉控除対象親族」に改正され、また扶養控除等の対象となる扶養親族等の所得要件の引上げなどの改正も行われていますのでご注意ください。

12345678 ← 職員番号

令和8年分 給与所得者の扶養控除等（異動）申告書

扶

1	<p>所轄税務署長等 土浦税務署長</p>	<p>給与を支払者の名称（氏名） 国立大学法人 筑波大学</p>	<p>（フリガナ） あなたとの続柄 あなたとの続柄</p>	<p>あなたの生年月日 あなたの氏名 あなたの住所 あなたの電話番号</p>	<p>あなたの生年月日 あなたの氏名 あなたの住所 あなたの電話番号</p>	<p>配偶者の有無 有・無</p>																																								
2	<p>源泉控除対象配偶者</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>区分等</th> <th>氏名</th> <th>あなたとの続柄</th> <th>生年月日</th> <th>令和8年中の所得の見積額</th> <th>非居住者である親族（注1）</th> <th>住所又は居所</th> <th>異動月日及び事由</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1</td> <td>氏名</td> <td>あなたとの続柄</td> <td>生年月日</td> <td>令和8年中の所得の見積額</td> <td>非居住者である親族（注1）</td> <td>住所又は居所</td> <td>異動月日及び事由</td> </tr> <tr> <td>2</td> <td>氏名</td> <td>あなたとの続柄</td> <td>生年月日</td> <td>令和8年中の所得の見積額</td> <td>非居住者である親族（注1）</td> <td>住所又は居所</td> <td>異動月日及び事由</td> </tr> <tr> <td>3</td> <td>氏名</td> <td>あなたとの続柄</td> <td>生年月日</td> <td>令和8年中の所得の見積額</td> <td>非居住者である親族（注1）</td> <td>住所又は居所</td> <td>異動月日及び事由</td> </tr> <tr> <td>4</td> <td>氏名</td> <td>あなたとの続柄</td> <td>生年月日</td> <td>令和8年中の所得の見積額</td> <td>非居住者である親族（注1）</td> <td>住所又は居所</td> <td>異動月日及び事由</td> </tr> </tbody> </table>						区分等	氏名	あなたとの続柄	生年月日	令和8年中の所得の見積額	非居住者である親族（注1）	住所又は居所	異動月日及び事由	1	氏名	あなたとの続柄	生年月日	令和8年中の所得の見積額	非居住者である親族（注1）	住所又は居所	異動月日及び事由	2	氏名	あなたとの続柄	生年月日	令和8年中の所得の見積額	非居住者である親族（注1）	住所又は居所	異動月日及び事由	3	氏名	あなたとの続柄	生年月日	令和8年中の所得の見積額	非居住者である親族（注1）	住所又は居所	異動月日及び事由	4	氏名	あなたとの続柄	生年月日	令和8年中の所得の見積額	非居住者である親族（注1）	住所又は居所	異動月日及び事由
区分等	氏名	あなたとの続柄	生年月日	令和8年中の所得の見積額	非居住者である親族（注1）	住所又は居所	異動月日及び事由																																							
1	氏名	あなたとの続柄	生年月日	令和8年中の所得の見積額	非居住者である親族（注1）	住所又は居所	異動月日及び事由																																							
2	氏名	あなたとの続柄	生年月日	令和8年中の所得の見積額	非居住者である親族（注1）	住所又は居所	異動月日及び事由																																							
3	氏名	あなたとの続柄	生年月日	令和8年中の所得の見積額	非居住者である親族（注1）	住所又は居所	異動月日及び事由																																							
4	氏名	あなたとの続柄	生年月日	令和8年中の所得の見積額	非居住者である親族（注1）	住所又は居所	異動月日及び事由																																							
3	<p>源泉控除対象親族（16歳以上）</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>区分等</th> <th>氏名</th> <th>あなたとの続柄</th> <th>生年月日</th> <th>令和8年中の所得の見積額</th> <th>非居住者である親族（注1）</th> <th>住所又は居所</th> <th>異動月日及び事由</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1</td> <td>氏名</td> <td>あなたとの続柄</td> <td>生年月日</td> <td>令和8年中の所得の見積額</td> <td>非居住者である親族（注1）</td> <td>住所又は居所</td> <td>異動月日及び事由</td> </tr> <tr> <td>2</td> <td>氏名</td> <td>あなたとの続柄</td> <td>生年月日</td> <td>令和8年中の所得の見積額</td> <td>非居住者である親族（注1）</td> <td>住所又は居所</td> <td>異動月日及び事由</td> </tr> <tr> <td>3</td> <td>氏名</td> <td>あなたとの続柄</td> <td>生年月日</td> <td>令和8年中の所得の見積額</td> <td>非居住者である親族（注1）</td> <td>住所又は居所</td> <td>異動月日及び事由</td> </tr> <tr> <td>4</td> <td>氏名</td> <td>あなたとの続柄</td> <td>生年月日</td> <td>令和8年中の所得の見積額</td> <td>非居住者である親族（注1）</td> <td>住所又は居所</td> <td>異動月日及び事由</td> </tr> </tbody> </table>						区分等	氏名	あなたとの続柄	生年月日	令和8年中の所得の見積額	非居住者である親族（注1）	住所又は居所	異動月日及び事由	1	氏名	あなたとの続柄	生年月日	令和8年中の所得の見積額	非居住者である親族（注1）	住所又は居所	異動月日及び事由	2	氏名	あなたとの続柄	生年月日	令和8年中の所得の見積額	非居住者である親族（注1）	住所又は居所	異動月日及び事由	3	氏名	あなたとの続柄	生年月日	令和8年中の所得の見積額	非居住者である親族（注1）	住所又は居所	異動月日及び事由	4	氏名	あなたとの続柄	生年月日	令和8年中の所得の見積額	非居住者である親族（注1）	住所又は居所	異動月日及び事由
区分等	氏名	あなたとの続柄	生年月日	令和8年中の所得の見積額	非居住者である親族（注1）	住所又は居所	異動月日及び事由																																							
1	氏名	あなたとの続柄	生年月日	令和8年中の所得の見積額	非居住者である親族（注1）	住所又は居所	異動月日及び事由																																							
2	氏名	あなたとの続柄	生年月日	令和8年中の所得の見積額	非居住者である親族（注1）	住所又は居所	異動月日及び事由																																							
3	氏名	あなたとの続柄	生年月日	令和8年中の所得の見積額	非居住者である親族（注1）	住所又は居所	異動月日及び事由																																							
4	氏名	あなたとの続柄	生年月日	令和8年中の所得の見積額	非居住者である親族（注1）	住所又は居所	異動月日及び事由																																							
4	<p>その他の所得者が1人控除を受ける扶養親族等</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>氏名</th> <th>あなたとの続柄</th> <th>生年月日</th> <th>住所又は居所</th> <th>氏名</th> <th>あなたとの続柄</th> <th>住所又は居所</th> <th>異動月日及び事由</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>氏名</td> <td>あなたとの続柄</td> <td>生年月日</td> <td>住所又は居所</td> <td>氏名</td> <td>あなたとの続柄</td> <td>住所又は居所</td> <td>異動月日及び事由</td> </tr> <tr> <td>氏名</td> <td>あなたとの続柄</td> <td>生年月日</td> <td>住所又は居所</td> <td>氏名</td> <td>あなたとの続柄</td> <td>住所又は居所</td> <td>異動月日及び事由</td> </tr> </tbody> </table>						氏名	あなたとの続柄	生年月日	住所又は居所	氏名	あなたとの続柄	住所又は居所	異動月日及び事由	氏名	あなたとの続柄	生年月日	住所又は居所	氏名	あなたとの続柄	住所又は居所	異動月日及び事由	氏名	あなたとの続柄	生年月日	住所又は居所	氏名	あなたとの続柄	住所又は居所	異動月日及び事由																
氏名	あなたとの続柄	生年月日	住所又は居所	氏名	あなたとの続柄	住所又は居所	異動月日及び事由																																							
氏名	あなたとの続柄	生年月日	住所又は居所	氏名	あなたとの続柄	住所又は居所	異動月日及び事由																																							
氏名	あなたとの続柄	生年月日	住所又は居所	氏名	あなたとの続柄	住所又は居所	異動月日及び事由																																							

1 氏名、住所などの記入

●必須事項

職員番号の確認・氏名（フリガナ）・生年月日・住所（住民登録のある住所）・配偶者の有無
世帯主の氏名・・・住民票のある住所の世帯主を記載
あなたとの続柄・・・住民票のある住所の世帯主の続柄を記載

2 源泉控除対象配偶者、源泉控除対象親族の記入

●A欄 源泉控除対象配偶者

あなた（令和8年中の合計所得金額の見積額が900万円以下の人に限ります。）と生計を一にする配偶者（青色事業専従者として給与の支払を受ける人及び白色事業専従者を除きます。）で令和8年中の合計所得金額の見積額が95万円以下の人について記載します。

●B欄 源泉控除対象親族 ※所得要件の改正が行われていますので記載する場合はよくご確認ください

次の①又は②のいずれかに該当する人について記載します。

①扶養親族※のうち、次のイ又はロのいずれかに該当する人（控除対象扶養親族）

- イ 居住者のうち、年齢16歳以上の人（平成23年1月1日以前に生まれた人）
- ロ 非居住者のうち、次のいずれかに該当する人
 - （イ）年齢16歳以上30歳未満の人（平成9年1月2日から平成23年1月1日までの間に生まれた人）
 - （ロ）年齢70歳以上の人（昭和32年1月1日以前に生まれた人）
 - （ハ）年齢30歳以上70歳未満の人（昭和32年1月2日から平成9年1月1日までの間に生まれた人）のうち、「留学により国内に住所及び居所を有しなくなった人」、「障害者」又は「あなたから令和8年中において生活費又は教育費に充てるための支払を38万円以上受ける人」

※「扶養親族」とは、あなたと生計を一にする親族（里子や養護老人を含み、配偶者、青色事業専従者として給与の支払を受ける人及び白色事業専従者を除きます。）で令和8年中の合計所得金額の見積額が58万円以下の人をいいます。

②あなたと生計を一にする親族（里子を含み、配偶者、青色事業専従者として給与の支払を受ける人及び白色事業専従者を除きます。）のうち年齢19歳以上23歳未満（平成16年1月2日～平成20年1月1日生）で令和8年中の合計所得金額の見積額が58万円超100万円以下の人

- ・その人の令和8年中の合計所得金額の見積額が58万円以下である⇒「特定扶養親族」にチェック
 - ・その人の令和8年中の合計所得金額の見積額が58万円超100万円以下である⇒「特定親族」にチェック
- ※「特定親族」は扶養親族に該当しませんので、あなたの障害者控除の対象にはなりません

(2) 源泉控除対象親族が年齢70歳以上（昭和32年1月1日以前生）の場合には、次のとおりいずれかにチェックを付けます。

①その人があなた又はあなたの配偶者の直系尊属で、あなた又はあなたの配偶者のいずれかと同居を常況としている人であるとき⇒「同居老親等」

②その人が①以外の人であるとき⇒「その他」

(3) 源泉控除対象配偶者が非居住者である場合には、「非居住者である親族」欄に○印を付けます。

源泉控除対象親族が非居住者であり、その非居住者の年齢が16歳以上30歳未満（平成9年1月2日から平成23年1月1日までの間に生まれた人）又は70歳以上（昭和32年1月1日以前に生まれた人）である場合には「非居住者である親族」欄の「16歳以上30歳未満又は70歳以上」にチェックを付け、30歳以上70歳未満（昭和32年1月2日から平成9年1月1日までの間に生まれた人）の場合には「留学」「障害者」又は「38万円以上の支払」のうち該当するいずれかの項目にチェックを付けます。

源泉控除対象配偶者や源泉控除対象親族が非居住者である場合、**親族関係書類の添付等が必要です。**

上記の「留学」にチェックを付けた場合は、留学ビザ等書類の添付等が必要です。

3 障害者、寡婦、ひとり親又は勤労学生の記入

●同一生計配偶者

同一生計配偶者（あなたと生計を一にする配偶者（青色事業専従者として給与の支払を受ける人及び白色事業専従者を除きます。）で、令和8年中の合計所得金額の見積額が**58万円以下**の人）が一般の障害者、特別障害者又は同居特別障害者に該当する場合には、該当する欄に○を付ける

●扶養親族

扶養親族が一般の障害者、特別障害者又は同居特別障害者に該当する場合には、該当する欄にチェックを付けます。なお、障害者控除の対象となる扶養親族は、年齢16歳未満（平成23年1月2日以後生）の扶養親族も対象となります。

※ 特定親族は、扶養親族には該当しませんので、あなたの障害者控除の対象となりません。

●寡婦 など

あなたが寡婦、ひとり親、勤労学生に該当する場合にチェックを付けます。

●障害者又は勤労学生の内容

障害者又は勤労学生に該当する（人がいる）場合、その該当する事実やその人の氏名を記載します。

・ 障害者の場合…障害の状態又は**交付を受けている手帳などの種類と交付年月日、障害の程度（等級）**などの障害者に該当する事実を記載します。

・ 勤労学生の場合…**学校名と入学年月日及び令和8年中の所得の種類とその見積額**を記載します。

勤労学生とは所得者本人で、次の全てに該当する人

イ 大学、高等学校などの学生や生徒、一定の要件を備えた専修学校、各種学校の生徒又は職業訓練法人の行う認定職業訓練を受ける訓練生であること。

ロ 自分の勤労に基づいて得た事業所得、給与所得、退職所得又は雑所得（以下「給与所得等」といいます。）があること。

ハ 令和8年中の所得の見積額が**85万円以下**（給与所得だけの場合は、給与の収入金額が150万円以下）であって、そのうち給与所得等以外の所得が10万円以下であること。

4 住民税に関する事項の記入

●16歳未満の扶養親族

年齢16歳未満（平成23年1月2日以後生）の扶養親族について記載します。

●退職手当等を有する配偶者・扶養親族・特定親族

退職手当等（源泉徴収されるものに限ります。以下同じです。）の支払を受ける配偶者（あなたと生計を一にする配偶者で、令和8年中の退職所得を除いた合計所得金額の見積額が133万円以下である人に限ります。）、扶養親族又は特定親族について記載します。

●令和8年中の所得の見積額（退職所得を除く）

令和8年中の退職所得の金額を除いた合計所得金額の見積額を記載します。

寡婦又はひとり親退職所得を除くと令和8年中の合計所得金額の見積額が **58万円以下**となる扶養親族を有することにより、あなたが寡婦又はひとり親に該当する場合に、チェックを付けます。

記入要領（令和 8 年分給与所得者の扶養控除等（異動）申告書）

12345678 ← 職員番号

令和 8 年 分 給 与 所 得 者 の 扶 養 控 除 等 （ 異 動 ） 申 告 書

所轄税務署長等	給与の支払者の法人(個人)番号	給与の支払者の所在地(住所)	あなたの氏名	あなたの生年月日	世帯主の氏名
土浦 税務署長	※外国人は履歴書に記載した氏名・フリガナ	※この申告書の裏面を受けた給与の支払者が記載してください。	あなたの氏名	あなたの生年月日	世帯主の氏名
市区町村長	※外国人は履歴書に記載した氏名・フリガナ	※この申告書の裏面を受けた給与の支払者が記載してください。	あなたの住所又は居所	あなたの住所又は居所	あなたの住所又は居所

【源泉控除対象配偶者】A 欄
あなた(令和 8 年中の合計所得金額の見積額が 900 万円以下の人に限り(給与所得だけの場合は、給与収入 1,100 万円以下、所得金額調整控除の適用を受けない場合は 1,095 万円以下))と生計を一にする配偶者(青色事業専従者として給与の支払を受ける人及び白色事業専従者を除きます)で令和 8 年中の合計所得金額の見積額が **95 万円以下**(給与所得のみの場合、収入額が **160 万円以下**)の人
●氏名・フリガナ・生年月日・所得の見積額・住所を記載

以下の各欄に記載する親族がなく、かつ、あなた自身が障害者、寡婦、ひとり親又は勤労学生のいずれにも該当しない場合には、上記の各欄を記載して給与の支払を受ける

区分等	(フリガナ)氏名	個人番号	老人扶養親族(昭和32.1.1以前生)	令和8年中の所得の見積額	非居住者で生計を一にする事実
A 源泉控除対象配偶者		あなたとの続柄 生年月日	特定扶養親族・特定親族(平16.1.2生～平20.1.1生)		
主たる給与から控除を受ける B 源泉控除対象親族(16歳以上)(平23.1.1以前生)	1				
	2				
	3				
	4				
C 障害者、寡婦、ひとり親又は勤労学生					

【源泉控除対象親族】B 欄
●氏名・フリガナ・続柄・生年月日・所得の見積額・住所を記載
●次の①又は②のいずれかに該当する人について記載します
① 扶養親族のうち、次のイ又はロのいずれかに該当する人で令和 8 年中の所得の見積額が **58 万円以下の人**
イ 居住者のうち、年齢 16 歳以上の人(平成 23 年 1 月 1 日以前に生まれた人)
ロ 非居住者のうち該当する人については 1 ページ 2.源泉控除対象配偶者、源泉控除対象親族の記入 B 欄①ロを参照してください
② あなたと生計を一にする親族のうち年齢 19 歳以上 23 歳未満(平成 16 年 1 月 2 日～平成 20 年 1 月 1 日生)で令和 8 年中の合計所得金額の見積額が **58 万円超 100 万円以下の人**
58 万円以下⇒「特定扶養親族」にチェック
58 万円超 100 万円以下⇒「特定親族」にチェック
※特定親族は扶養親族には該当しませんので、あなたの障害者控除の対象とはなりません
③ 源泉控除対象親族が年齢 70 歳以上(昭和 32 年 1 月 1 日以前生)の場合、
①その人があなた又はあなたの配偶者の直系尊属で、あなた又はあなたの配偶者のいずれかと同居を常況としている人であるとき⇒「同居老親等」
②その人が①以外の人であるとき ⇒「その他」
④ 源泉控除対象親族が非居住者である場合には、2 ページ(3)を参照し記載してください
⑤ 別居している扶養親族については、生計を同じくしている事実がある者

障害者	障害者又は勤労学生の内容(この欄の記載に当たっては、裏面の「2 記載事項」を参照してください)
寡婦	寡婦又は勤労学生の内容(この欄の記載に当たっては、裏面の「2 記載事項」を参照してください)
ひとり親	ひとり親又は勤労学生の内容(この欄の記載に当たっては、裏面の「2 記載事項」を参照してください)
勤労学生	勤労学生又は勤労学生の内容(この欄の記載に当たっては、裏面の「2 記載事項」を参照してください)

○住民税に関する事項(この欄は、地方税法第45条の3の2及び第317条の3の2に基づき、給与の支払者を経由して市区町村長に提出する給与所得者の扶養控除等申告書の記載事項を転記する)

16歳未満の扶養親族(平23.1.2以後生)	あなたとの続柄 生年月日	住所又は居所	非居住者で(該当する項目にチェック)
1			
2			
退職手当等を有する配偶者・扶養親族・特定親族	あなたとの続柄 生年月日	住所又は居所	非居住者で(該当する項目にチェック)
1			
2			

令和8年分給与所得者の扶養控除等(異動)申告書／ひとり親控除、寡婦控除に関する申告

「令和8年分給与所得者の扶養控除等(異動)申告書」のC欄にて申告します。控除の対象となるか下記フローチャートで確認してください。

あなたは現在独身ですか。

未婚、離婚、もしくは配偶者と死別している、配偶者の生死が不明 ⇒ はい
婚姻の届出をしていなくても、事実上婚姻関係と同様の事情にある場合 ⇒ いいえ

はい ↓

あなたの合計所得金額(見積額)は 500 万円以下ですか。

はい ↓

あなたと生計を一にしており、あなた自身が扶養している子※はいますか。
※他の人の同一生計配偶者や扶養親族とされている子、総所得金額等が 58 万円を超える子は除く

はい ↓

いいえ ↓

あなたは婚姻したことがある女性ですか

はい ↓

いいえ ↓

現在、独身である原因は、夫との死別(生死不明含む)ですかそれとも離婚ですか

死別 ↓

離婚 ↓

扶養親族はいますか

はい ↓

いいえ ↓

ひとり親控除の対象です(控除額 35 万円)

寡婦控除の対象です(控除額 27 万円)

ひとり親控除、寡婦控除は適用されません

公的年金等控除額表

① 65歳以上の人の公的年金等控除額

公的年金等の収入金額 A	公的年金等に係る雑所得以外の所得に係る合計所得金額		
	1,000 万円以下	1,000 万円超 2,000 万円以下	2,000 万円超
330万円以下	110万円	100万円	90万円
330万円超 410万円以下	$A \times 25\% + 27\text{万}5,000\text{円}$	$A \times 25\% + 17\text{万}5,000\text{円}$	$A \times 25\% + 7\text{万}5,000\text{円}$
410万円超 770万円以下	$A \times 15\% + 68\text{万}5,000\text{円}$	$A \times 15\% + 58\text{万}5,000\text{円}$	$A \times 15\% + 48\text{万}5,000\text{円}$
770万円超 1,000万円以下	$A \times 5\% + 145\text{万}5,000\text{円}$	$A \times 5\% + 135\text{万}5,000\text{円}$	$A \times 5\% + 125\text{万}5,000\text{円}$
1,000万円超	195万5,000円	185万5,000円	175万5,000円

② 65歳未満の人の公的年金等控除額

公的年金等の収入金額 A	公的年金等に係る雑所得以外の所得に係る合計所得金額		
	1,000 万円以下	1,000 万円超 2,000 万円以下	2,000 万円超
130万円以下	60万円	50万円	40万円
130万円超 410万円以下	$A \times 25\% + 27万5,000円$	$A \times 25\% + 17万5,000円$	$A \times 25\% + 7万5,000円$
410万円超 770万円以下	$A \times 15\% + 68万5,000円$	$A \times 15\% + 58万5,000円$	$A \times 15\% + 48万5,000円$
770万円超 1,000万円以下	$A \times 5\% + 145万5,000円$	$A \times 5\% + 135万5,000円$	$A \times 5\% + 125万5,000円$
1,000万円超	195万5,000円	185万5,000円	175万5,000円

(注)年齢65歳以上の人は、昭和37年1月1日以前に生まれた人をいいます。

【参考】

①収入が給与所得のみの場合の給与等の収入金額と所得金額の関係は、次の表のとおりです（特定支出控除の適用がある場合を除きます）。

給与の収入金額		所得金額
所得金額調整控除の適用を受ける場合	11,100,000円	9,000,000円
所得金額調整控除の適用を受けない場合	10,950,000円	
1,650,000円		1,000,000円
1,600,000円		950,000円
1,230,000円		580,000円

②収入が公的年金等に係る雑所得のみの場合の公的年金等の収入金額と所得金額の関係は、次の表のとおりです。

	公的年金等の収入金額	所得金額
65歳未満	1,633,334円	950,000円
	1,180,000円	580,000円
65歳以上	2,050,000円	950,000円
	1,680,000円	580,000円

【所得の見積額 計算表】

※遺族年金、雇用保険の失業給付金、育児休業中の育児給付金などは、非課税のため所得に含めない。

所得の種類	収入金額等①	必要経費等②	所得金額(①－②)
	円	円	(マイナスの場合は0)円
給与所得 (1)		650,000	
事業所得 (2)			
雑所得 (3)			
公的年金等収入		公的年金等控除額表参照	※
配当所得 (4)			
不動産所得 (5)			
		(退職所得控除額)	(①－②)×1/2
退職所得 (6)			
(1)～(6)以外の所得		(うち特別控除額 円)	一時所得又は長期譲渡所得は1/2
(7)			
(1)～(7)の合計額【A】			